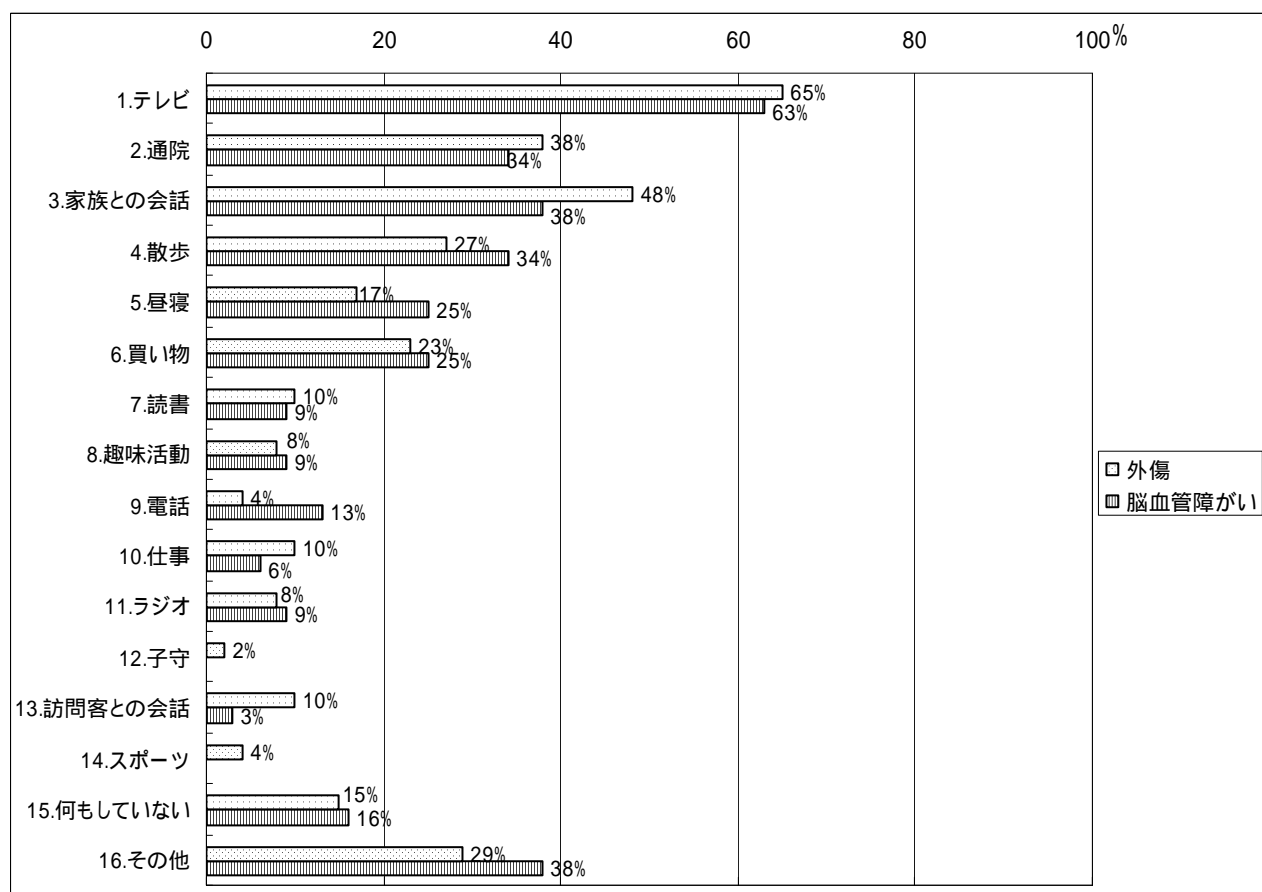


問4 ご本人の日常生活の様子について

問4-1 ご本人は普段どのように過ごされていますか。(多い順に3つ選ぶ)

全体では、「テレビ」58件、「通院」32件、「家族との会話」39件の順に多く約半数を占めていた。疾患別でも同様の傾向であった。

	1. テレビ	2. 通院	3. 家族との会話	4. 散歩	5. 昼寝	6. 買い物	7. 読書	8. 趣味活動	9. 電話	10. 仕事	11. ラジオ	12. 子守	13. 訪問客との会話	14. スポーツ	15. 何もしていない	16. その他	合計
外傷	34	20	25	14	9	12	5	4	2	5	4	1	5	2	8	15	165
脳血管障がい	20	11	12	11	8	8	3	3	4	2	3	0	1	0	5	12	103
低酸素脳症	4	1	2	1	3	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	16
合計	58	32	39	26	20	21	8	7	7	7	7	1	7	2	13	29	284

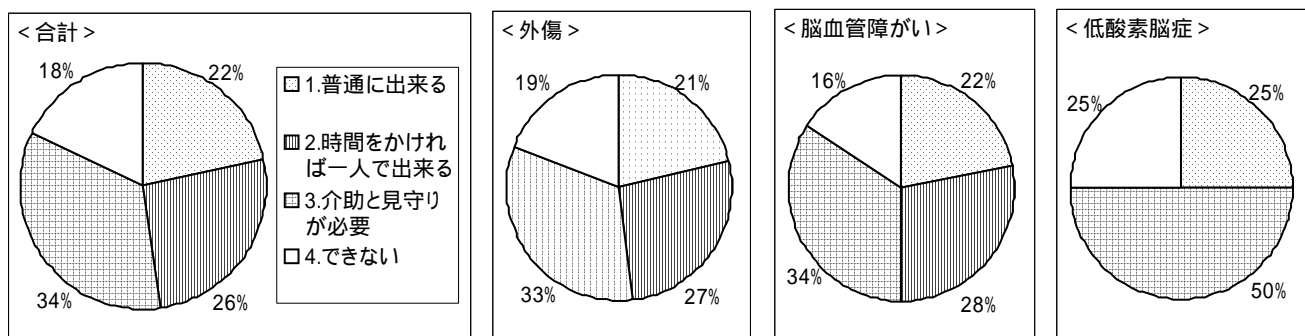


問4-2 次のようなことが自分ひとりで出来ますか。(一人暮らしを想定してご回答ください。)

身の回りのこと

全体では、「普通に出来る」19人(22%)と、「時間をかければ一人で出来る」23人(26%)を合わせて介助を要さない場合が半数を占めていた。

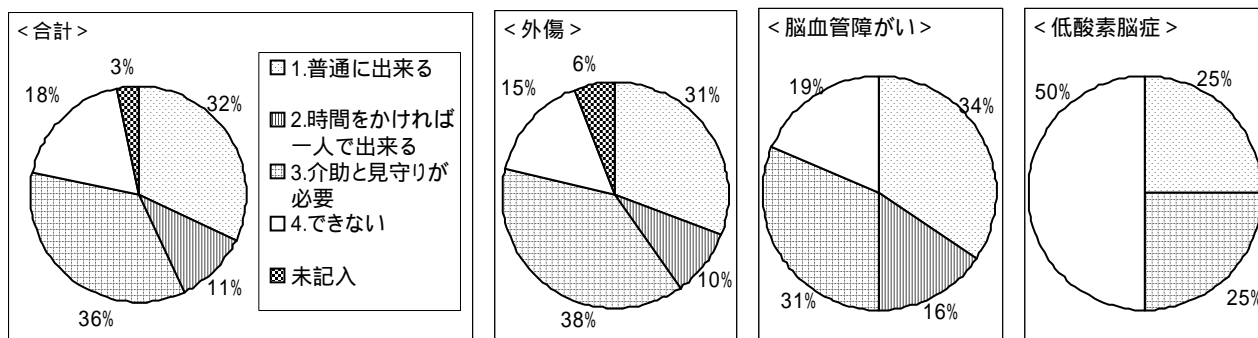
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	11	14	17	10	52
脳血管障がい	7	9	11	5	32
低酸素脳症	1	0	2	1	4
合計	19	23	30	16	88



本人の医薬品の服用

全体では、「普通に出来る」が28人(32%)と「身の回りのこと」よりも多い結果であるが、「時間をかければ一人で出来る」は10人(11%)と少なかった。

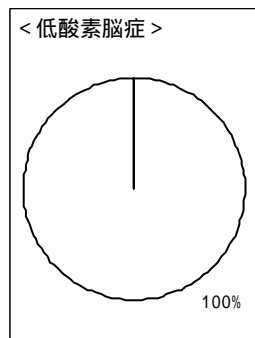
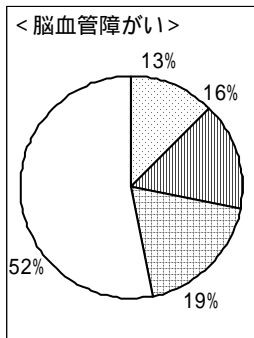
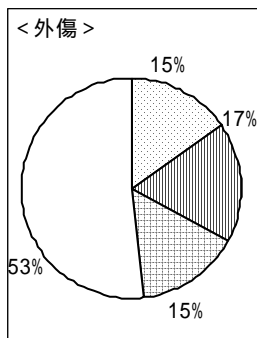
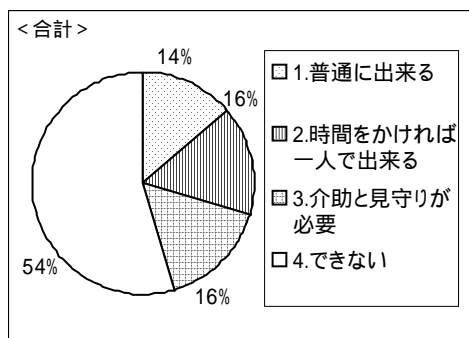
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	未記入	合計
外傷	16	5	20	8	3	52
脳血管障がい	11	5	10	6	0	32
低酸素脳症	1	0	1	2	0	4
合計	28	10	31	16	3	88



食事の支度

「できない」が48人(54%)と半数以上であった。男性当事者が約8割であり、家事経験の無い者も多かった。低酸素脳症においては全員「できない」との回答であった。

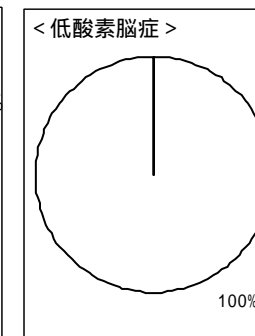
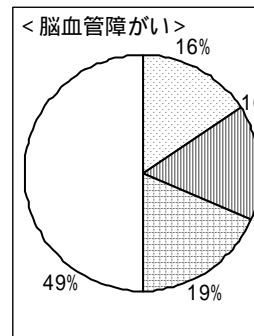
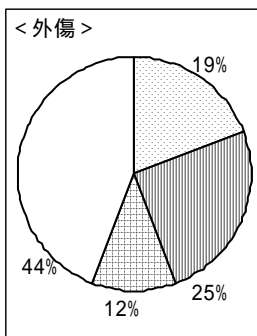
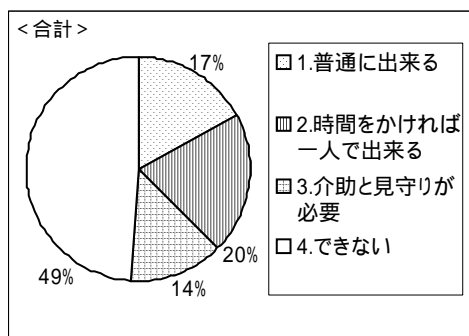
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	8	9	8	27	52
脳血管障がい	4	5	6	17	32
低酸素脳症	0	0	0	4	4
合計	12	14	14	48	88



掃除

「できない」が43人(49%)と半数を占めており、「食事の支度」と同様の傾向であった。低酸素脳症においては全員「できない」との回答であった。

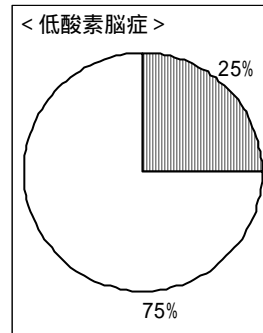
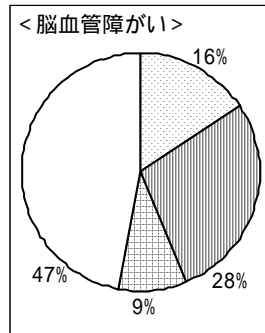
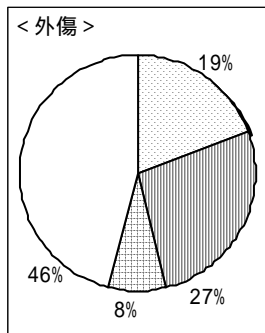
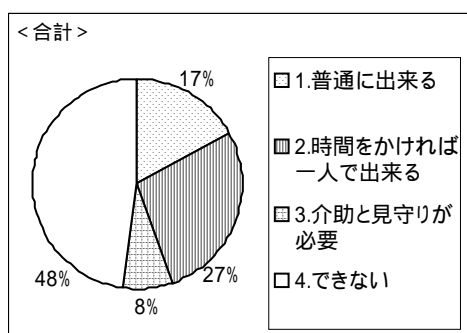
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	10	13	6	23	52
脳血管障がい	5	5	6	16	32
低酸素脳症	0	0	0	4	4
合計	15	18	12	43	88



洗濯

「できない」が42人(48%)と、「食事の支度」「掃除」と同様であったが、「普通に出来る」、「時間をかければ一人で出来る」は39人(44%)であり、上記2項目より多い結果であった。

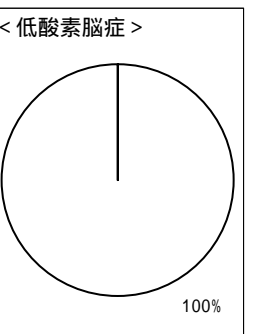
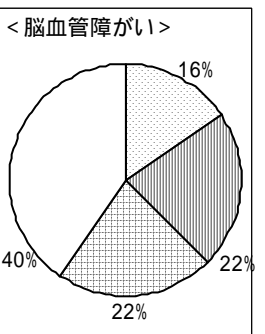
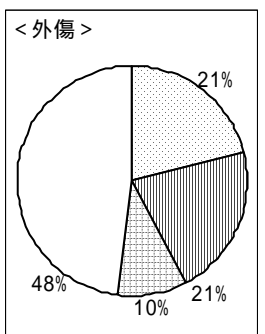
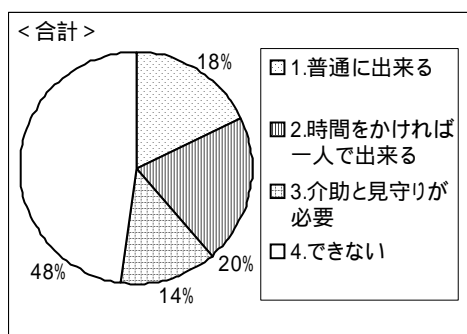
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	10	14	4	24	52
脳血管障がい	5	9	3	15	32
低酸素脳症	0	1	0	3	4
合計	15	24	7	42	88



家の中の整理整頓

「できない」が42人(48%)と最も多い結果であった。低酸素脳症においては全員「できない」との回答であった。

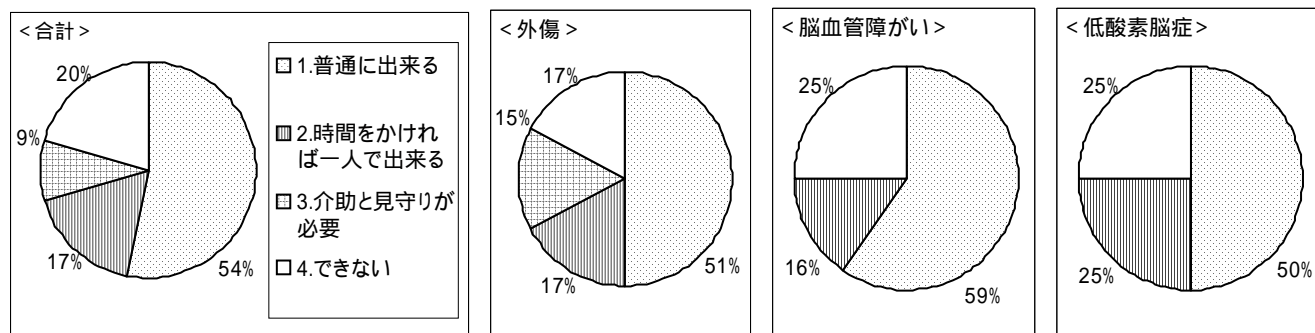
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	11	11	5	25	52
脳血管障がい	5	7	7	13	32
低酸素脳症	0	0	0	4	4
合計	16	18	12	42	88



TV等のリモコン操作

「普通に出来る」47人(54%)と、問4-2の質問項目の中で最も自立度が高い結果であった。

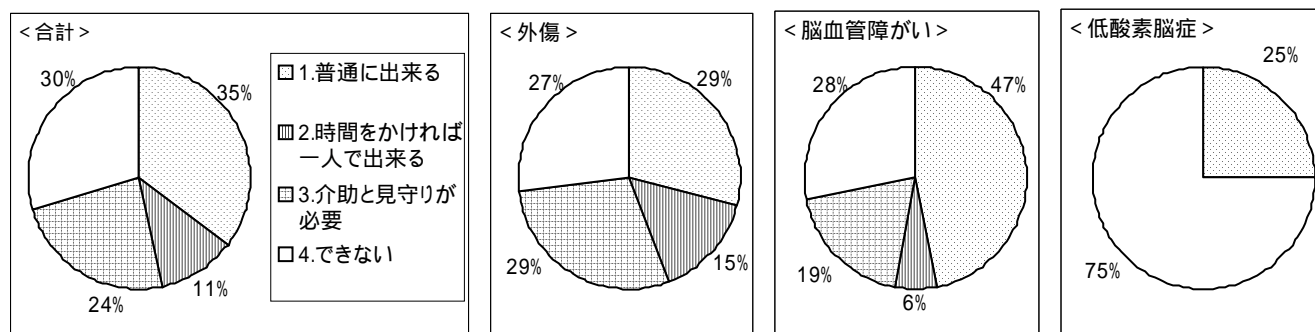
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	26	9	8	9	52
脳血管障がい	19	5	0	8	32
低酸素脳症	2	1	0	1	4
合計	47	15	8	18	88



電話の対応

全体の「普通に出来る」が31人(35%)であったが、その中でも「脳血管障がい」では15人(47%)と最も自立度が高かった。

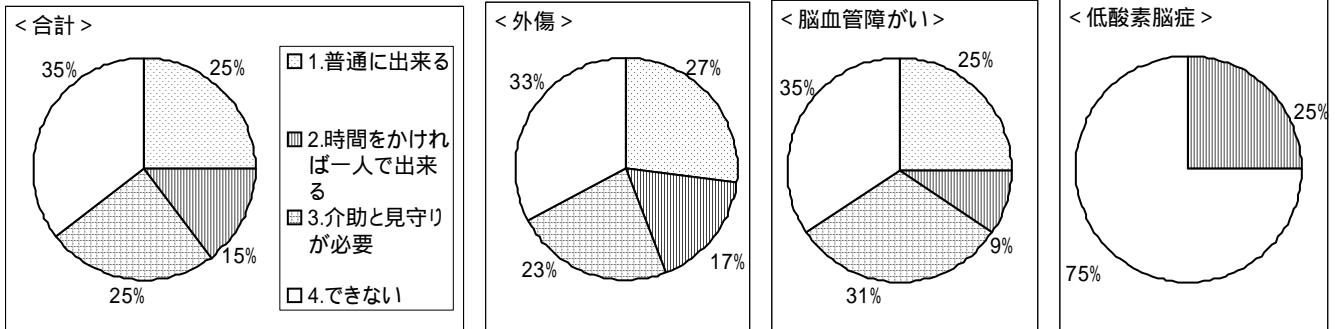
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	15	8	15	14	52
脳血管障がい	15	2	6	9	32
低酸素脳症	1	0	0	3	4
合計	31	10	21	26	88



買い物

「できない」31人(35%)が、「普通に出来る」22人(25%)よりも多い結果であった。

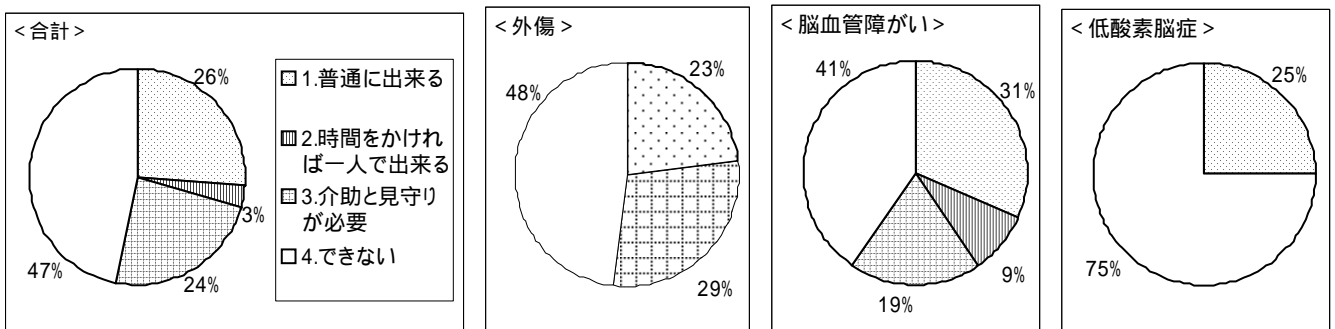
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	14	9	12	17	52
脳血管障がい	8	3	10	11	32
低酸素脳症	0	1	0	3	4
合計	22	13	22	31	88



金銭管理

「できない」が41人(47%)と約半数を占めていた。

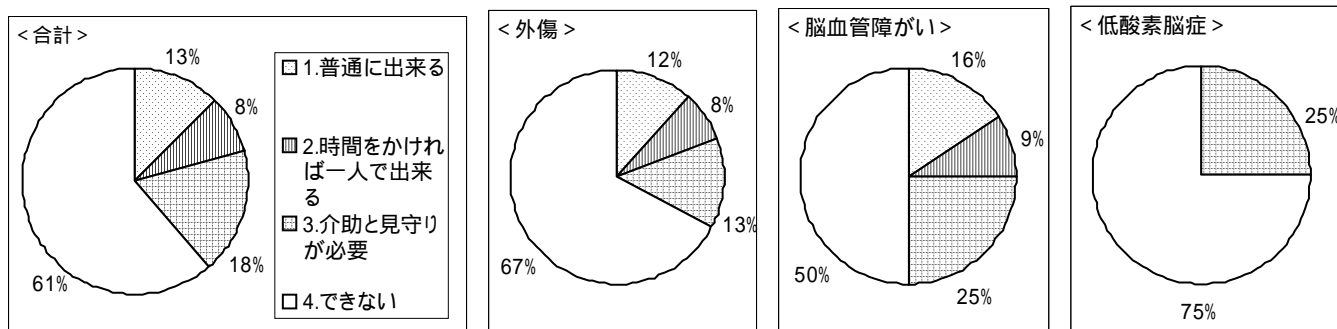
	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	12	0	15	25	52
脳血管障がい	10	3	6	13	32
低酸素脳症	1	0	0	3	4
合計	23	3	21	41	88



銀行・市役所などの用事

「できない」が54人(61%)と半数以上であり、問4-2の質問項目の中で最も高い結果であった。特に「外傷」と「低酸素脳症」において「できない」の割合が多い結果であった。

	1.普通に出来る	2.時間をかければ一人で出来る	3.介助と見守りが必要	4.できない	合計
外傷	6	4	7	35	52
脳血管障がい	5	3	8	16	32
低酸素脳症	0	0	1	3	4
合計	11	7	16	54	88

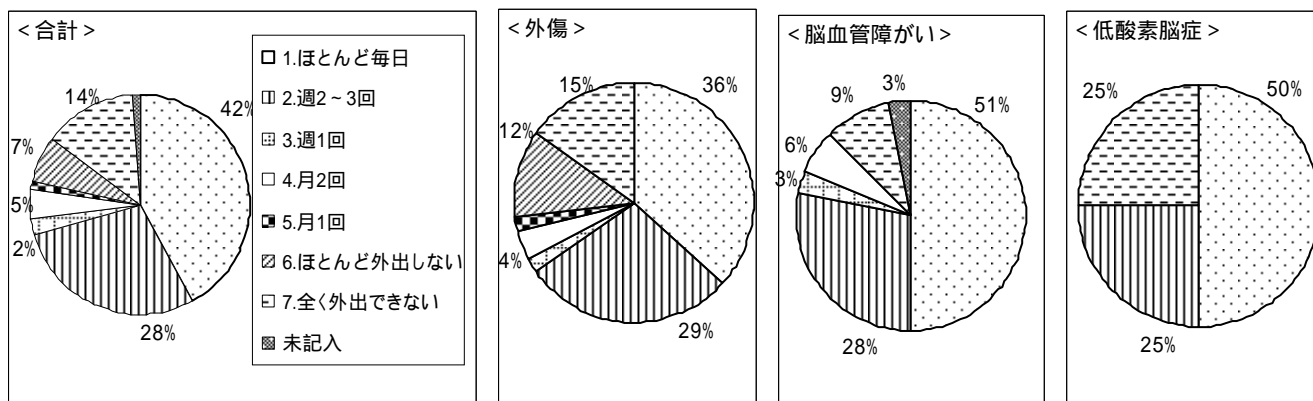


問5 ご本人の外出の様子について

問5-1 外出の頻度について

全体では、「ほとんど毎日」が37人(42%)であった。疾患別では「外傷」の「ほとんど毎日」が19人(36%)と、「脳血管障がい」や「低酸素脳症」より低い結果であった。

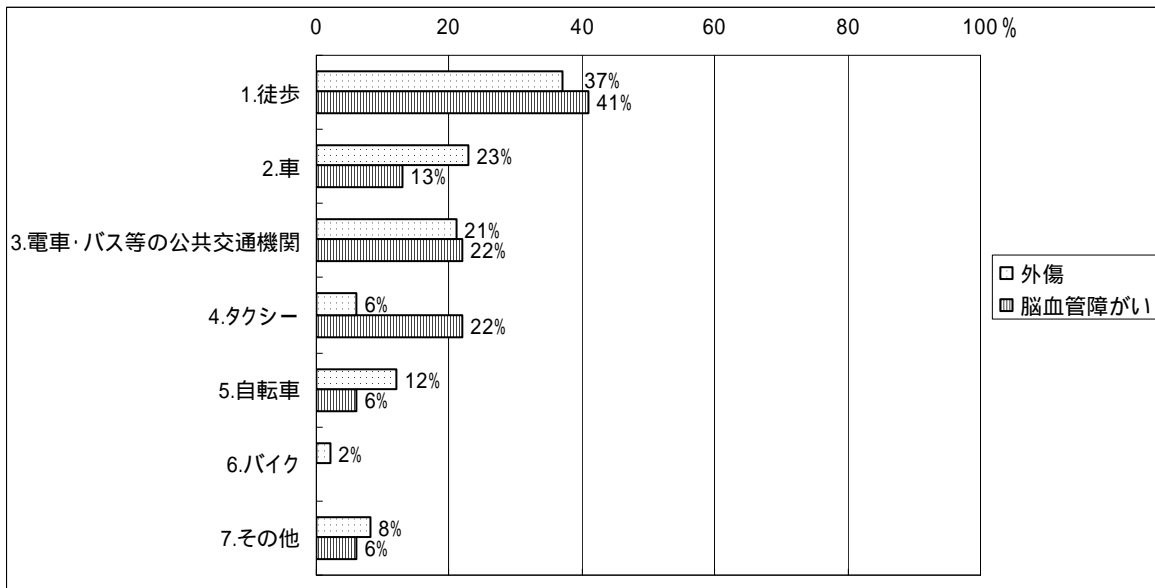
	1.ほとんど毎日	2.週2~3回	3.週1回	4.月2回	5.月1回	6.ほとんど外出しない	7.全く外出できない	8.未記入	合計
外傷	19	15	1	2	1	6	8	0	52
脳血管障がい	16	9	1	2	0	0	3	1	32
低酸素脳症	2	1	0	0	0	0	1	0	4
合計	37	25	2	4	1	6	12	1	88



問5-2-1 一人で外出する時は、主にどのような方法でしていますか。(複数回答)

全体では、「徒歩」33人と多く、次に、「電車・バス等の公共交通機関」が18人であった。

	1.徒歩	2.車	3.電車・バス等の公共交通機関	4.タクシー	5.自転車	6.バイク	7.その他	合計
外傷	19	12	11	3	6	1	4	56
脳血管障がい	13	4	7	7	2	0	2	35
低酸素脳症	1	1	0	0	0	1	0	3
合計	33	17	18	10	8	2	6	94

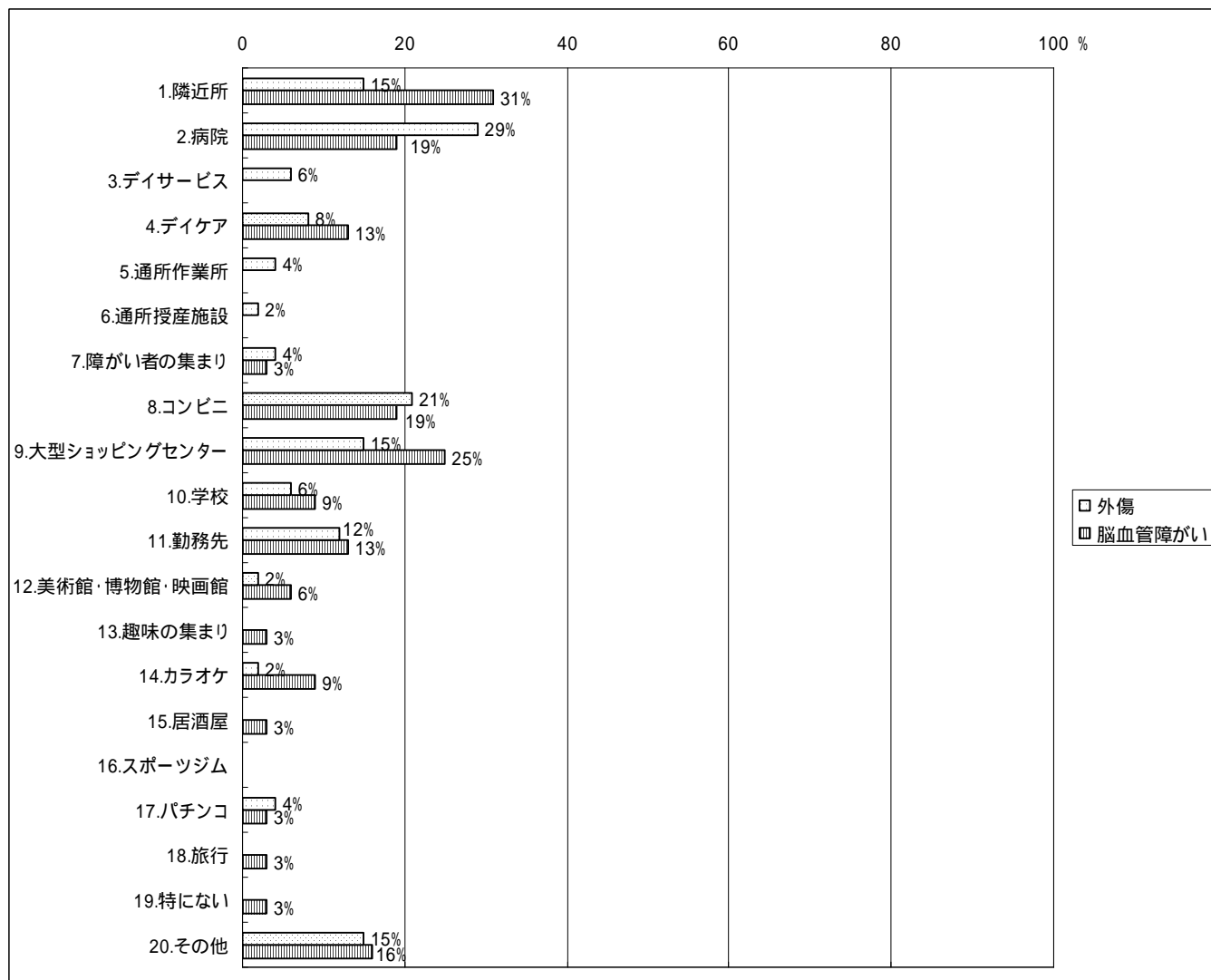


問5-2-2 一人で外出する時の主な外出先はどこですか。(複数回答)

全体では、「病院」22人、次に「隣近所」「コンビニ」18人の順であった。

	1. 隣近所	2. 病院	3. デイサービス	4. デイケア	5. 通所作業所	6. 通所授産施設	7. 障がい者の集まり	8. コンビニ	9. 大型ショッピングセンター	10. 学校
外傷	8	15	3	4	2	1	2	11	8	3
脳血管障がい	10	6	0	4	0	0	1	6	8	3
低酸素脳症	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0
合計	18	22	4	8	2	1	3	18	17	6

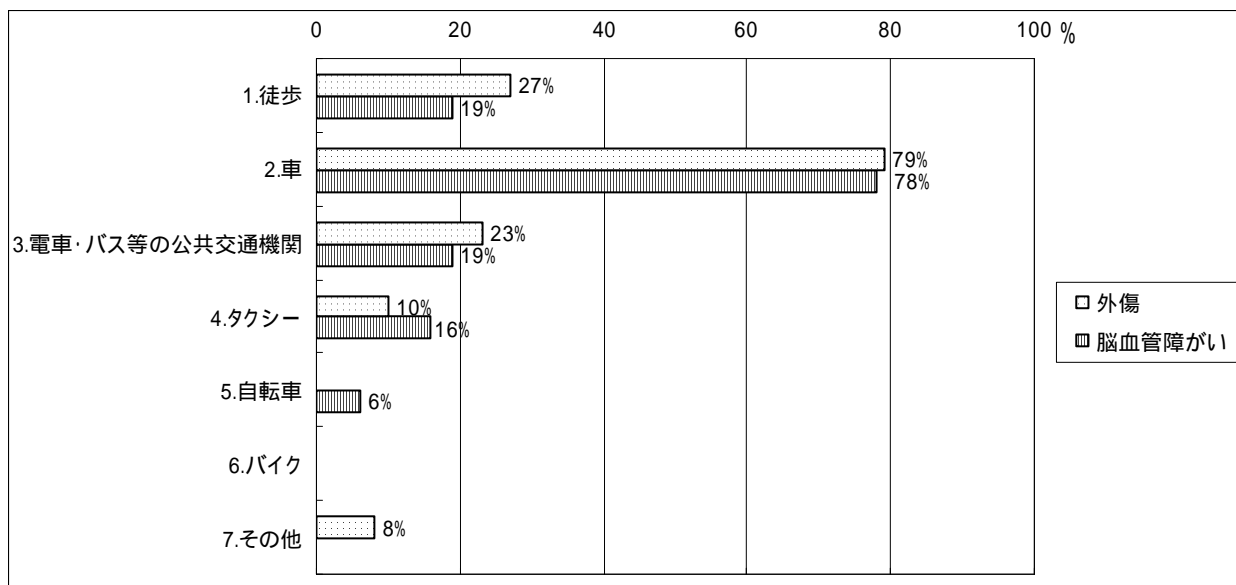
	11. 勤務先	12. 美術館・博物館・映画館	13. 趣味の集まり	14. カラオケ	15. 居酒屋	16. スポーツジム	17. パチンコ	18. 旅行	19. 特にない	20. その他	合計
外傷	6	1	0	1	0	0	2	0	0	8	75
脳血管障がい	4	2	1	3	1	0	1	1	1	5	57
低酸素脳症	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	7
合計	10	4	1	4	1	0	3	2	1	14	139



問5-3-1 同伴者があれば、外出は主にどのような方法でしていますか。(複数回答)

全体では、「車」70人と多く、次に「徒歩」21人や「電車・バス等の公共交通機関」19人の順であった。一人で外出する場合とは、逆の結果であった。

	1.徒歩	2.車	3.電車・バス等の公共交通機関	4.タクシー	5.自転車	6.バイク	7.その他	合計
外傷	14	41	12	5	0	0	4	76
脳血管障がい	6	25	6	5	2	0	0	44
低酸素脳症	1	4	1	2	0	1	1	10
合計	21	70	19	12	2	1	5	130

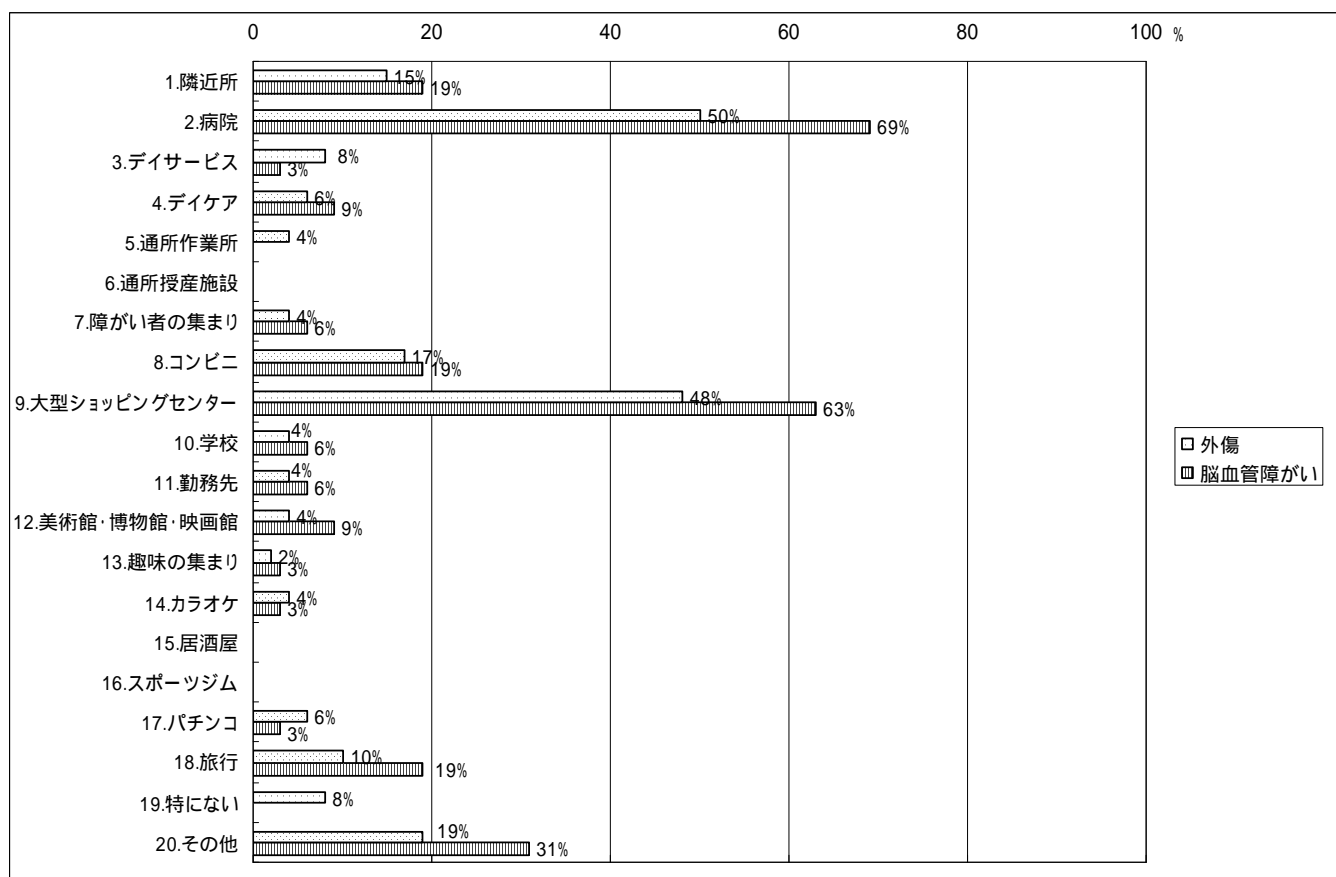


問 5 - 3 - 2 同伴者がいる時の主な外出先はどこですか。(複数回答)

一人で外出する場合と同様、「病院」50人と最も多かった。次に「大型ショッピングセンター」48人であった。

	1 隣近所	2.病院	3.デイサービス	4.デイケア	5.通所作業所	6.通所授産施設	7.障がい者の集まり	8.コンビニ	9.大型ショッピングセンター	10 学校
外傷	8	26	4	3	2	0	2	9	25	2
脳血管障がい	6	22	1	3	0	0	2	6	20	2
低酸素脳症	1	2	1	1	0	0	0	1	3	0
合計	15	50	6	7	2	0	4	16	48	4

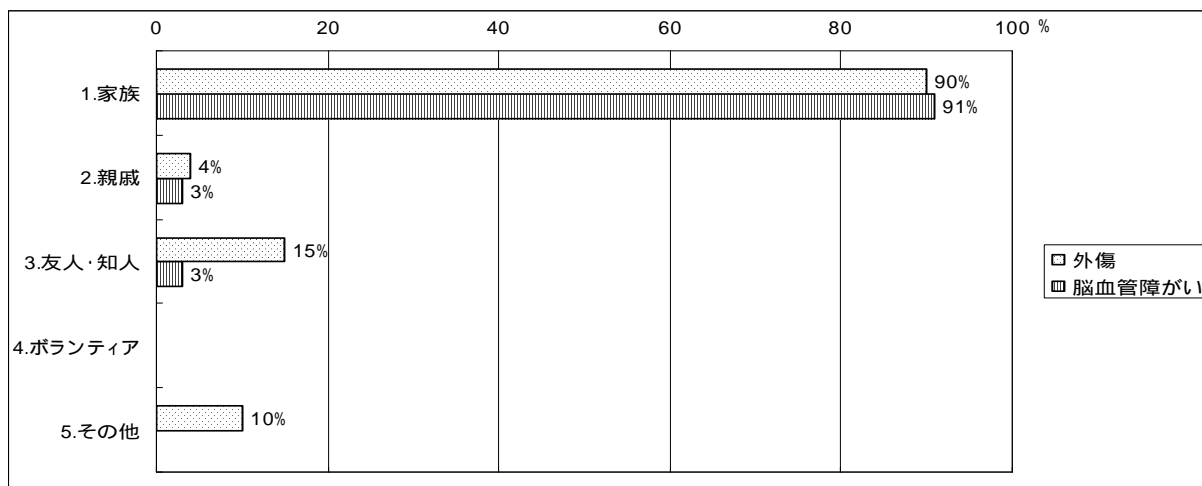
	11 勤務先	12.美術館・博物館・映画館	13.趣味の集まり	14.カラオケ	15. 居酒屋	16.スポーツジム	17. パチンコ	18. 旅行	19.特にない	20. その他	合計
外傷	2	2	1	2	0	0	3	5	4	10	110
脳血管障がい	2	3	1	1	0	0	1	6	0	5	81
低酸素脳症	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	12
合計	4	6	3	3	0	0	4	12	4	15	203



問 5 - 3 - 3 主な同伴者はどなたですか。(複数回答)

「家族」80人と8割以上を占めていた。特に「脳血管障がい」ではその割合が高かった。ボランティアの関与は全くなかった。

	1.家族	2.親戚	3.友人・知人	4.ボランティア	5.その他	合計
外傷	47	2	8	0	5	62
脳血管障がい	29	1	1	0	0	31
低酸素脳症	4	0	0	0	1	5
合計	80	3	9	0	6	98

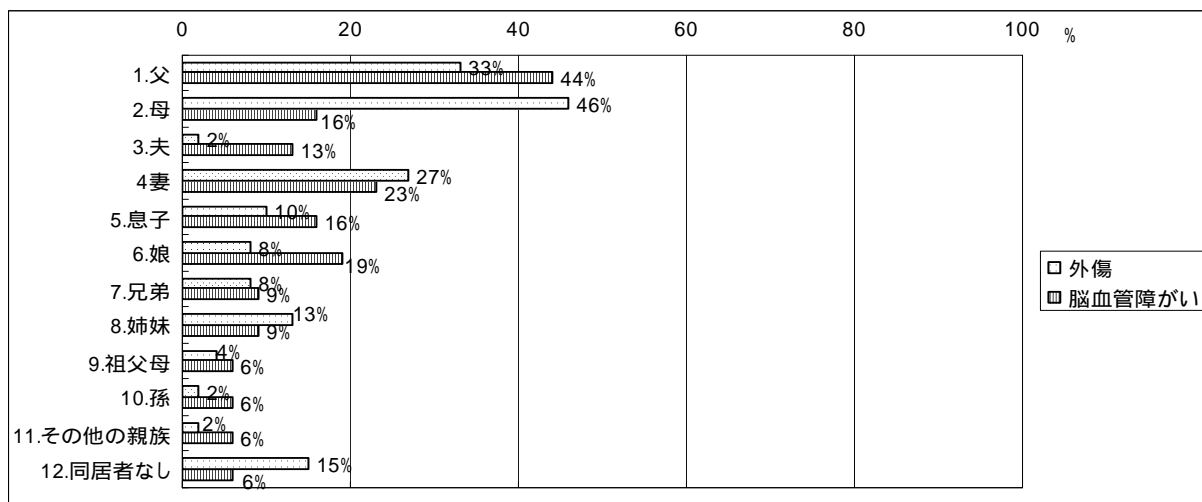


問 6

問 6 - 1 ご本人と一緒に住んでいるご家族はどなたですか。(複数回答)

全体では「父」「母」合わせて63人と最も多かった。「外傷」では「父」「母」合わせると41人と約半数を占めており、「脳血管障がい」や「低酸素脳症」より多い結果であった。

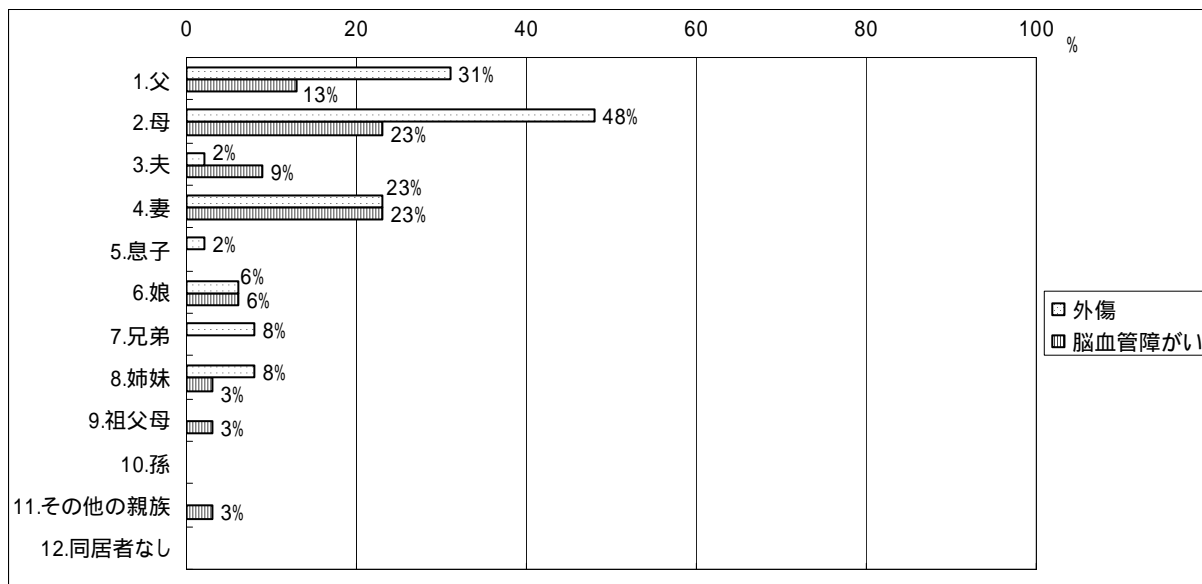
	1.父	2.母	3.夫	4.妻	5.息子	6.娘	7.兄弟	8.姉妹	9.祖父母	10.孫	11.その他の親族	12.同居者なし	合計
外傷	17	24	1	14	5	4	4	7	2	1	1	8	88
脳血管障がい	14	5	4	12	5	6	3	3	2	2	2	2	60
低酸素脳症	1	2	0	2	1	2	0	0	0	0	1	0	9
合計	32	31	5	28	11	12	7	10	4	3	4	10	157



問6-2 その中で主に介護している方はどなたですか。(複数回答)

全体では「母」39人、「妻」26人であり、女性が半数以上を占めていた。

	1.父	2.母	3.夫	4.妻	5.息子	6.娘	7.兄弟	8.姉妹	9.祖父母	10.孫	11.その他の親族	12.同居者なし	合計
外傷	16	25	1	12	1	3	4	4	0	0	0	0	66
脳血管障がい	4	12	3	12	0	2	0	1	1	0	1	0	36
低酸素脳症	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	20	39	4	26	1	5	4	5	1	0	1	0	106



問6-3 キーパーソンはどなたですか。(複数回答)

「母」30人、「妻」27人であった。「外傷」と「低酸素脳症」では半数以上を「父」・「母」が占めた。

	1.父	2.母	3.夫	4.妻	5.息子	6.娘	7.兄弟	8.姉妹	9.祖父母	10.孫	11.その他の親族	12.同居者なし	13.未回答	合計
外傷	9	19	1	13	0	2	2	3	0	0	0	0	9	58
脳血管障がい	4	9	2	12	1	1	0	3	0	0	1	0	5	38
低酸素脳症	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
合計	14	30	3	27	1	3	2	6	0	0	1	0	15	102

